

Channel MORIOKA

アマチュア無線盛岡クラブ

SINCE 1949

平成15年8月号

JA7YCE

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/ja7yce/>

フィールドデーコンテスト

JA7MFL 須藤 裕

寺沢高原

先日(8月2日・3日)行われたフィールドデーコンテストに、今年は上閉伊郡宮守村の寺沢高原から参加しました。以前はフィールドデーといえば定番で寺沢高原でしたが、昨年・一昨年はその申し分の無い居住環境(?)から2年連続で二戸の折爪岳から運用しました。3年程前のFDに移動した際には雨・風・雷に見舞われた日くつきの場所ですが、折爪岳からの参加ではどうしてもV/Uのポイントが伸びず、その弱点を克服すべく決定された場所でした。

場所的には盛岡からも比較的に近く、はじめてのところでもないことからアンテナ等の設置に特段の問題はないという見方はしていたのですが、昨年の反省から余裕をもって行動しようということで、それぞれの役割分担を確認したうえで当日の朝から動きだしました。心配されていたお天気も快晴とまではいきませんでした、気温も上がり絶好の移動日和となりました。

設営

お昼過ぎには殆どの機材とメンバーが揃い、いよいよ設営の開始です。心配された他グループとのバッティングもなく、我々の貸切状態です。各自の車やトラックから機材が降ると、アンテナを組み立てる人、テントを張る人、まずビールを飲む人(?)とそれぞれ各自ができることを手際よくこなしていきます。やはり毎年参加していると、どの様にアンテナを配置したらアンテナ間の影響が少ないとか、かぶりの影響が出そうとか、自然とベストなアンテナ建設場所が見えてくるものです。

準備は順調に進み、夕方までには各バンド1リグ・1PC・モノバンドアンテナというコンテストステーションが完成するはずだったのですが、そうは問屋が卸しません。各バンドの動作テストをしていると、「あれー、14がダメだー」とか「21もおかしいぞー」という悪魔の叫び(?)が聞こえてきます。14は昨年までは14/21/28の3エレ八木を使っていましたが、今回は



大型ポールが少ないこともあって、14/21/28のV-DPを使ったのですが、これが不調のようです。まっ先に疑ったのは同軸(コネクター)ですが、28はまあまあ、21、14とバンドが下がるに従いダメになるという症状で、最終的にはローディングコイルの不良と判断し、ポールごと一旦降ろすハメになりました。最初はバインド線を使ってヒゲをつけたりしてみました。芳しくなく、この際、バインド線でDPを作ることにしました。いつもは誰か1台くらいアンテナアナライザーを持参していたのですが、今年に限って誰も持ってきてなく、そういう時に限ってアンテナがトラブルというマーフィーの法則が実証されたのでした。

SWRメーターはリグに内蔵されていますが、新しいリグはハムバンドしか送信ができず、同調周波数の見当をつけるに至りません。そこで活躍するのが、古いリグです。今回はIC-750Aがその役を担いました。オフバンドも送信可能なので、すぐにアンテナが長いことがわかり、調整の結果、急ごしらえのDPが完成したのでした。

21の方はお定まりの同軸コネクターの不良ということで、こちらは問題なく復帰しました。この同軸(コネクター)の問題ですが、昨年使用して良かった物だけを持って来ているのですが、それでもこうした事態が発生するのです。コネクターは毎年付け替えるということなのでしょうか?

いざコンテスト



アンテナ群は3.5Mhzと7Mhzがフルサイズダイポール(今年は高さを稼いだせいか良く飛んでくれました)、14Mhzがそういう訳でダイポール、21MhzはJA7EU作の4エレモノバンド八木、28MhzはVダイポール、50Mhzは5エレモノバンド八木、144Mhzは10エレ八木、430Mhzは15エレ八木、1200Mhzは12エレループ八木とGP、他に144/430のGPというラインナップです。

PCのセッティングが終了した頃はもう食事をしなければならぬ時間です。お決まりの焼き肉パーティーで腹ごしらえを済ませてコンテストに望む訳ですが、汗をかいた力仕事のあとはビールがとてもおいしく、オペレー

ションに支障が出なければと心配される方もいらっしゃいました...。さて、肝心のコンテストですが、開始直後は各バンドともスコアが伸びていくものの、次第にハイバンドは交信局数が伸びなくなって来ます。やはり、夜間帯は3.5と7が勝負か?夜明けとともにハイバンドの爆発を期待しますが、なかなかオープンしてくれません。昨年は最後の最後に多少はコンディションがアップしたのですが、今年はそれもなく、参加局の減少もあったのか日中は閑散としたものでした。



結果

結局終わってみると、悪コンディションではあったもののトータルでは昨年よりスコアをアップさせることが出来ました。バンド別に見ますと、オペレータの頑張りで3.5と7はポイントアップ、アンテナをグレードダウンした14Mhzがポイントダウン、コンディションを反映して28はポイントダウン、50MHzは期待されたEスポがオープンしなかったものの地の利を活かし、昨年より局数はアップ、144/40もポイントアップ、なんと430は昨年の6倍のポイント。やはりV/Uを考えると折爪よりここが適しているか？

Band	Pts	Multi
3.5	226 (172)	43 (44)
7	648 (540)	57 (57)
14	260 (292)	44 (49)
21	291 (228)	50 (49)
28	55 (83)	26 (38)
50	159 (120)	26 (38)
144	131 (75)	15 (13)
430	24 (8)	4 (2)
1200	2 (0)	2 (0)

Total 1,796 × 268 × 2 = 962,656
(1,518 × 290 × 2 = 880,440)

コールサイン: JA7YCE/7

移動地: 上閉伊郡宮守村 寺沢高原

参加者: JA7EU, JA7FPL, JA7JHT, JA7MFL,
JA7NPV, JA7QQK, JA7SYA, JH7WKQ
JJ3GBX, JR7FBR, JR7HAN, JG7LQU

()は昨年のスコア

今後の検討課題]

・機材の事前チェック

今回表面に出たトラブルは、アンテナ・ケーブル・PCのインターフェース等ですが、機材提供者の事前チェックおよび動作確認が必要と思われます。

・アンテナ

コンディションがNGの事を考えると、HFハイバンドはビームアンテナが必要か？
また、中央グループとの格差を縮めるには本格的なV/U対策も必要か？

今回の話題

ひとつは、今回の移動運用の為に購入したという(?)JA7FPL高橋氏提供の10KWの発発。私の家の契約電力の2倍もの発電をしてくれました。重量も、ン百Kgもあるとかで、車に積んだまま稼働させました。ディーゼルだそうですが音は思ったよりも静か気がしました。これだけの容量があるのですから、炊飯器とか冷蔵庫とかもっていけば良かったかな？今後も活躍しそうです。

もうひとつは、JA7SYA田山氏がおつれになった可愛いお嬢様。本人は本当は無線がやりたいけどどうしようもなかったと思いますが、お嬢様の為に大好きな無線を我慢して一緒に遊んであげていたのが印象的でした。バーベキューでは、自分が嫌いなたまねぎを「何でも食べなきゃね」と父親振りを発揮していました。



納涼ビアパーティー

今月の定例ミーティングは恒例のビアパーティーです。多数ご参加下さい。

日時 8/9(土) 18:30~

場所 「夢や銀兵衛」
南大通1-5-1 TEL 651-0536
むら八本店の隣、信号の角

会費 1人4000円(飲み放題)

申込 人数予約のため、参加希望者は
JA7JHTまでお知らせ下さい。(TEL.641-4600 mail:ja7jht@jarl.com)

FDによる局免申請

JA7QQQ 中村浩

平成10年3月30日より無線局の開局や変更申請が専用のプログラムによるFD申請が出来るようになっていますがもう利用されていますでしょうか。

今回はその概要をお知らせ致します。以下総務省のホームページより抜粋します。

実施の背景

近年の社会の情報化の進展に伴い、政府として申請・届出等の手続の電子化・ペーパーレス化に取り組んでいますが、総務省においても無線局の免許申請等をされる方々の申請手続等の電子化を推進しています。

この、「手続の電子化」の一環として、フレキシブルディスク(FD)による無線局の免許申請等手続(以下「FD申請」という。)を実施することとし、このための処理システムを開発しています。

今後、FD申請がより多くの方々に利用されれば、申請手続のペーパーレス化、負担の軽減及び免許事務処理等の効率化が図れます

FD申請が可能な書類

免許申請【無線局事項書、工事設計書及び添付図面】
再免許申請【無線局事項書、工事設計書及び添付図面】
変更申請(届)【無線局事項書、工事設計書及び添付図面】
廃止届【届書】

FD作成

申請FD作成プログラムを使用して作成して下さい。

FDに記録することができない部分については、別紙に記載する旨を記録し、A4用紙に適宜記載して提出して下さい。以下のURLよりダウンロードしてお使い下さい。

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/download/fd/index.htm>
次号で実際の申請体験記をご紹介します。